



【BRL2515 シリーズラインナップ】

品名	インダクタンス [ $\mu$ H]	直流抵抗 [ $\Omega$ ]	定格電流 [mA]max	
			直流重畳許容電流値	温度上昇許容電流値
BRL2515T1R0M	1.0	0.070	1500	1350
BRL2515T1R5M	1.5	0.100	1200	1150
BRL2515T2R2M	2.2	0.135	1000	1000
BRL2515T3R3MD	3.3	0.215	800	750
BRL2515T4R7MD	4.7	0.265	650	700

【BRFL2518 シリーズラインナップ】

品名	インダクタンス [ $\mu$ H]	直流抵抗 [ $\Omega$ ]	定格電流 [mA]max	
			直流重畳許容電流値	温度上昇許容電流値
BRFL2518T1R0M	1.0	0.09	1200	1200
BRFL2518T1R5M	1.5	0.11	1100	1000
BRFL2518T2R2M	2.2	0.13	850	950
BRFL2518T3R3M	3.3	0.22	700	700
BRFL2518T4R7M	4.7	0.33	650	650

■ 用語解説

(注1) DC-DC コンバータ

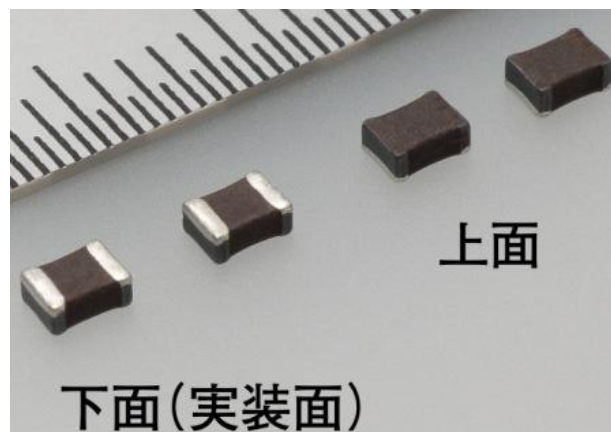
直流電圧を昇圧または降圧するための電源回路。変換効率が高いため、省電力化が求められる小型デジタル機器への採用が進んでいる。

(注2) 直流重畳特性

インダクタには、直流電流が流れると磁気飽和を起こし、インダクタンス(インダクタの特性)が急峻に低下するという直流重畳現象がある。インダクタンスが低下すると回路に悪影響を及ぼしてしまう。そのため、とくに DC-DC コンバータには、直流重畳特性が良いパワーインダクタが求められる。インダクタンスの単位は H(ヘンリー)、 $\mu$ (マイクロ)は 100 万分の 1。

(注3) 一面電極構造

インダクタの外部電極を実装面(一面)のみに配置すること。通常、チップ型の電子部品の外部電極は側面(二面)に配置されているが、BR シリーズでは一面電極構造を採用することで損失を抑え、最大効率設計を実現した。



BR シリーズの一面電極構造